

## 第2回教育課程編成委員会の意見

- 実施日 平成29年11月27日（月）  
＜創立60周年記念式典、公開保育に合わせて開催＞
- 1 「めざす教育」について
    - ・「園との連携をさらに強め、より実践力のある学生の育成につなげる」を付記したい。
    - ・教育理念の中の「自己効力感」という言葉は、聞き慣れない単語であるから、解説をした方がよい。
    - ・「めざす学生像（卒業時）の中に、「豊かな芸術文化に積極的に親しみ、保育に活かすことができる」を付け加えたい。
    - ・大切なことが反映された内容となっている。
  - 2 カリキュラムの見直しのイメージについて
    - ・指導法（〇〇の指導法）への充実が求められ、その対応である。このことが、実践力のある学生の育成となる。
    - ・科目履修の再編に適合する改編となっている。
    - ・「大学独自に設定する科目」が、新規となっており、どの様な科目を配置されるか、検討を進める。
  - 3 学生による授業評価結果について
    - ・「問13 この教員の講義を、機会があれば、また受けてみたいですか」の項目は、学生の感情的なことがあり、適した評価になりにくい。
    - ・評価項目が、学生の立場で、授業がわかりやすく、楽しく、主体的なものとなっている。
    - ・学生の「授業評価」は、その年の学生の雰囲気に影響されるものであり、大幅な増減でない限り動揺することはない。
    - ・全項目で4／5点以上であるので、先生方の努力が反映している。
  - 4 その他
    - ・キャンパスが、幼稚園、幼児園と隣接していることを、学生募集の大きな目玉とし、地域から信頼される学生を社会に送り出していく。
    - ・職業実践専門課程を認可され、滝子幼稚園、たきこ幼児園との連携を深められている成果は確実に出ている。